

令和2年度 事業報告

1. 令和2年度の当財団の基本財産運用収入は、0.01%の運用益となりました。

2. 啓発事業

(1) 一般部門

①当財団の主要事業である「とやま環境賞」について、下記の8団体を表彰しました。

「優秀活動賞」

○富山市立速星公民館

地域の坪野川で「稚鮎の放流」や「ホテルの観察会」、「鮭の稚魚の放流」など、坪野川を拠点に園児や小学生を対象に自然や川の生き物とふれあう様々な体験を実施し、自然環境保護の普及活動を行った。

○一般社団法人 moribio 森の暮らし研究所

山林の整備や屋敷林の伐採など森林資源の保全と利活用に取り組む。里山の魅力発信や環境教育実践の場として「森の暮らし塾」や、林業の担い手を育てる「TOGA森の大学校」を開講、森づくりのけん引役、持続可能な林業を守り森の恵みを生かす人材の育成を行っている。

○特定非営利活動法人 TEAM AVANTE

トライアスロンやマラソン、オープン・ウォーター・スイミングを中心としたスポーツ愛好家が、環境美化・保全活動として、大会開催時に清掃活動を継続的に実施。海洋ゴミ削減のため富山市岩瀬浜のビーチクリーンに精力的に取り組んでいる。

「ジュニア活動賞」

○上市町立陽南小学校 5年生

地域の大岩川で生物採集を行い、学校水族館「陽南ふるさと水族館」として校内で飼育し、郷土の自然の素晴らしさと大切さを全校に伝えている。魚津水族館に協力を仰ぎ、自然と生物・環境について学び、生物飼育を通し自然・環境への意識向上、郷土を愛する心が育つ活動を行っている。

○射水市立金山小学校

1・2年生は、石畑池で冬鳥の生息調査を行い、県自然博物館や県自然保護課の方から説明を受け、渡り鳥の生態に理解を深めている。

3年生は、ホタルの生態、その生育となる水やカワニナ、無農薬などの環境を学ぶとともに、ホタルの幼虫を飼育・観察・放流を行っている。

4年生は、ため池の学習に取り組み、ため池の機能や生息物などを調査し、地域環境への理解を深めている。

5・6年生は、地域の里山保全活動の方からその活動内容や目的を聞き、実際に樹木伐採や椎茸の菌打ちを行うなど、里山保全の大切さを学んでいる。

○富山市立堀川小学校 4年2組

地域のいたち川を調査することで様々な環境問題についての検証を行っている。ゴミによる環境汚染、生息物調査や水質調査、保全活動団体への聞き取り調査を行い、環境保全活動を行うとともに環境への意識を高める活動を行っている。

○富山県立魚津工業高等学校 環境科学部

近隣の海岸で漂着物調査や回収を行い、漂着物の中からプラスチックを利用して水処理する技術を研究、同活動はR E H S E高校生支援事業にて研究奨励賞を受賞した。平成10年より継続して水質調査や大気汚染調査を実施。令和2年度のグリーンカーテンコンテストで最優秀賞を受賞した。

○富山県立滑川高等学校 海洋科 海洋クラブ

海洋漂着ゴミ調査・清掃及び潜水による海底清掃を継続して実施している。水産資源回復を目指し、県内希少種のサクラマスをお卵から育て稚魚を放流、薬学科とのコラボ研究でアスタキサンチンを添加した独自のえさを製造・給餌し、成長変化や性差による変化に着目した。富山県立大学との共同研究「超音波を用いた飼育実験と学習能力の検証」を実施。滑川産イワシで商品開発、小学校でSDGsについて授業も行っている。

それぞれの活動の様子は企画ニュースとして、富山テレビ放送「ライブBBT」で放送しました。

②砺波市庄川町金屋の湧水が、地域の生活と文化に溶け込んでいる様子を紹介した番組「瓜裂清水と共に生きる」を、15分番組として制作し、3月20日（土）に富山テレビ放送で放送しました。

③当財団と富山テレビ放送で、「ジオグラフィックとやま」を5分番組として毎週2回、年間を通じて制作・放送し、自然環境の保全を提唱しました。

(2) 情報部門

水や環境情報、団体などが行っている環境活動を富山テレビ放送の協力を得て、ニュースなどで随時紹介しました。

3. 普及事業

(1) 普及広報活動

- ①国土交通省、富山河川国道事務所、黒部河川事務所、立山砂防事務所、利賀ダム工事事務所と共催で「川の絵画コンクール」を開催しました。県内の小学校105校から1,107点の応募があり、故郷の川への思いとエピソードが伝えられました。また、優秀作品を取り込んだ「川の絵画カレンダー」を参加者及び県内の小学校に配布しました。
- ②「親子で学ぶ！夏休み自然体験学習」をトヨタ白川郷自然学校の協力を得て実施しました。8月22日(土)・23日(日)の2日間、8組16名の親子が「水と森のつながり」をテーマに自然体験学習をしました。この模様は9月1日(火)の「ライブBBT」で放送しました。
- ③富山県ひとづくり財団、富山テレビ放送との共同主催で「水みらいプロジェクト2020」を実施しました。身近な水生生物や植物の飼育・観察を通じて水環境の大切さを子どもたちが学ぶ活動を助成し、その活動の模様を令和3年3月27日(土)に30分番組として富山テレビ放送で放送し、同番組を収録したDVDを県内の小学校及び関係機関に配布しました。また、水環境を学ぶ学習帳「水みらい学習帳」を製作し、富山県内の小学4年生全員に配布しました。

(2) 催事・研究助成

- ①射水市絵本文化振興財団に環境教育に役立つ絵本の購入費を助成しました。
- ②日本黒部学会に賛助金を助成しました。
- ③射水市 海・川の森づくり事業に助成しました。
- ④滑川市立東加積小学校の環境教育事業に助成しました。